

## 2022-2023年度JICA開発大学院連携の戦略性強化のための情報収集・課題分析業務

(公告日：2022年9月9日 調達管理番号：22a00483) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構  
調達・派遣業務部次長（契約担当）

| 通番              | 該当頁 | 項目  | 質問  | 回答  |
|-----------------|-----|---|---|---|
| 1               | P13 | 第2章<br>4. 業務内容<br>(1) 各留学コースにおける募集・人選状況、付加的プログラムの取組・成果に係る情報収集及び課題分析 | 各留学コースについては、脚注にて、2022年8月時点で、地域別・課題別に29コースが実施中との記載がありますが、この29コースの詳細について情報提供いただくことは可能でしょうか。 | 各留学コースについては、JICAホームページ( <a href="https://www.jica.go.jp/dsp-chair/dsp/course/index.html">https://www.jica.go.jp/dsp-chair/dsp/course/index.html</a> )に主なコース名の記載がありますのでご参照ください。受注者へは、契約締結後に各コースの案件概要表を共有する予定です。<br>なお、調査対象としては29コースではなく、22年度以降も受入見込みのある24コースに絞る予定です。 |
| 2               | P13 | 4. 業務内容<br>(2) 各大学におけるプログラムの実施状況・成果・課題分析                            | 【2022年度30人日、2021年度30人日 計60人日】と記載がありますが、2021年度は既に終了しているため2023年度に該当するのでしょうか。                | 【2020年度30人日、2023年度30人日 計60人日】の誤りです。下記のとおり訂正いたします。   |
| 3               | P19 | 第3 技術提案書の作成要領<br>別紙：評価表（評価項目一覧表）<br>「3. 業務総括者の経験・能力」                | 本件業務に複数名で取り組むことを提案する際にも、技術提案書には、業務総括者のみの経験・能力等を記載すればよいでしょうか。                              | 評価対象者としては業務総括者のみとなりますが、技術評価の参考情報として、他業務従事者の情報についてもご記載をお願いします。   |
| <b>入札説明書の訂正</b> |     |   |   |   |
|                 |     |   | <b>訂正前</b>  | <b>訂正後</b>  |
| 1               | P13 | 4. 業務内容<br>(2) 各大学におけるプログラムの実施状況・成果・課題分析                            | (2) 各大学におけるプログラム(個別プログラム)の実施状況・成果・課題分析【2022年度30人日、2021年度30人日 計60人日】                       | (2) 各大学におけるプログラム(個別プログラム)の実施状況・成果・課題分析【2022年度30人日、 <b>2023年度30人日</b> 計60人日】   |
| 2               | P19 | 評価表<br>3. 業務総括者の経験・能力<br>技術提案書作成にあたっての留意事項                          | 業務を総括する方の経験・能力等(類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等)について記述願います。  | 業務を総括する方の経験・能力等(類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等)について記述願います。 <b>なお、業務に複数名で従事する場合には、技術評価の参考として業務総括者以外の業務従事者の経験・能力についても情報提供願います。</b>  |